

いちよう

発行日 平成24年5月31日
発行者 小山市立福良小学校長 加藤泰男

学校開放 (5/11,12)

今年度は、金・土の2日間の開放で、延べ94名(昨年度同じ時期73名)の来校者がありました。ありがとうございました。

学校開放のねらいは「本校の教育の様子を保護者や地域のみなさんに理解していただく」です。ご参観いただきいかがでしたでしょうか。



写真は、1年生の授業を参観している様子です。学習に取り組む様子、先生との受け応え、友達とのやりとりなど、学校でどうしているか、お母さん・お父さんは案じていたことと思います。

*学校開放日でなくてもご参観いただけます。前もって担任にご連絡をいただき、参観の目的を伝えていただければ、参観の目的に応じた授業や給食、清掃、集会活動などの様子をご案内します。

前もってご連絡いただくのは、担任の出張や行事などで参観の目的に応じられない日がありますので、ご了承ください。

1,2年生遠足(5/18) 豊かな心10の④



とちのきファミリーランドは、県営の遊園地で、子どもだけでも楽しめる乗り物がたくさんあります。子どもたちは、事前に班で話し合い、乗り物の順番を決めています。2年生が班長と副班長となりリーダーとして、班員をまとめ、班

活動をしました。子どもによっては、乗れないものもありました。その時は、ベンチに座って待っていました。すると、チケットが残りますので、その子たちは、最後に安心できる乗り物に友達と乗りました。

乗り物が終わって、ランチタイム。私は、低学年の子のお弁当を見るのがいつも楽しみです。お子さんが食べたいもの、食べさせたいものが、色とりどりで工夫されているからです。このお弁当に気持ちがこもっているのが、よくわかります。バチバチ写真を撮りました。

おやつタイムになると、先生方におすそ分けをしてく

- 学校教育目標
- ◎いのちを大切にしている子ども
 - 心豊かな明るい子ども
 - よく考え自ら学ぶ子ども
 - 進んで働く健康な子ども
- 教育活動統一テーマ
- やさしさとたくましさ
- 福の里 福良の教育

れる子が多くいます。これは、おいしいものは、いつも、家族で分け合うことが、当たり前になっているからでしょう。周りの人を気にかける、関心をもつ、そういう社会性が身に付いていると思います。家庭教育の反映です。すばらしいですね。



前日の天気予報では、雨になる可能性があり、わくわくグランディ科学ランドにするかどうか、当時の朝決めることにしていました。なかなか読み切れない予報でしたが、雨上がりのすがすがしい空気の中で、楽しい遠足になりました。

廃品回収(5/19) 豊かな心10の⑤

6年生の働きがすばしかった
そして、中島橋ロータリーの花抜き

晴天の中での廃品回収でした。保護者の皆様また地域の皆様にはご協力をいただき感謝申し上げます。軽トラックで何度も搬入していただきました。



学校と一緒に作業していただいたPTA役員の皆様には、6年生の働きはどう写ったでしょうか。本当に進んで働いてくれました。例がよいかどうか分かりませんが、砂糖に群がるアリのように、軽トラックが到着するとそこに6年生が一斉に向かいます。そして、新聞・アルミ缶・瓶をさっさと運びました。

福良小学校の働く6年生は、私の自慢です。今回の廃品回収の収益は、142,059円でした。

廃品回収の次は、6年生とPTA役員、本校教職員は、中島橋のロータリーに向かいました。そこは、昨年秋にパンジーを植えたところです。この日は、6月3日に花を植えるための準備です。いつも中島児童祖父母の会・弥生会のみなさんにお世話になっています。

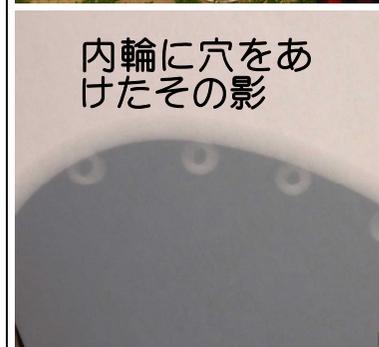
金環日食観察会(5/21)

豊かな心10の①

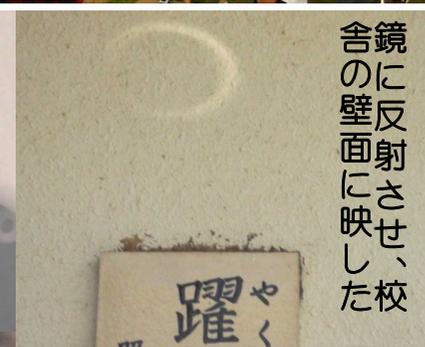
いつもより1時間ほど早い登校時刻にご協力いただきありがとうございました。お陰様で感動的な観察会ができました。自然科学に詳しい塩澤教頭が前もって自作の観察具(小さな穴をあけた内輪、凶形を切り抜いて貼り付けた鏡、影が映る観察場所の設営など)を用意しました。



内輪に穴をあけたその影



鏡の壁面に映した校舎の影



木陰を通した影



雲を通して

塩澤教頭の説明の後、低中高のペア学年に分かれ、ここに保護者のみなさんも参加し、7:15~7:45の間、観察しました。鏡で反射した太陽と黒い月は校舎の壁にそのまま映り、木陰の影は三日月のような太陽を映し、内輪の穴を通した太陽はそのままスクリーンに映り、遮光板を通して見た太陽は、金環日食そのものでした。子どもたちの歓声が、感動を表していました。私もわくわくして歓声を上げていました。《うつくしいものや自然に感動する心》そのものです。

子どもたちも私も、日食の情報を耳にしたら、きっとこの日の金環日食をいつも思い出したいと思います。

二年生 柿木 達翔 さん
「二年生になって」

ぼくは、二年生になってがんばりたいことが二つあります。

一つめは、べんきょうです。

こくごでは、おぼえるかんじがふえるので、いっしょうけんめいれんしゅうして、しっかりおぼえたいです。そして、ていねいで、きれいなじをかきたいです。

さんすうでは、ひっさんや九九がでてくるので、たくさんもんだいをといて、はやくせいかくにこたえをだせるようになりたいです。

二つめは、うんどうです。

いろいろなうんどうにいっしょうけんめいとりくんで、力をつけていきたいです。とくに、うんどうかいやじきゅうそうたいかいでは、きもちよくはしりたいです。

それから、ともだちとなかよくたのしくあそぼうとおもいます。男の子も女の子もみんなであそぶと、とてもたのしいです。みんなでサッカーやけいどろなどたくさんやりたいです。

たのしく、げんきにがんばってよい一年間にしたいです。